

令和7年度生成AIの利活用状況について (報告)

< 2025/9/11 >
企画部デジタル社会推進課

【これまでの取組状況】

■令和5年度・令和6年度

- ・個人情報等の漏洩がないセキュアな生成AIサービスの利用環境を構築し、一部職員において**活用に向けた検証を実施**
- ・企画部情報基盤整備課にて**生成AI活用ガイドライン**を策定（令和7年3月）

■令和7年度

- ・個人情報の漏洩防止など安全性が確保された生成AIサービスを導入し、**職員の利用を開始**
（プロポーザル調達方式により「exaBase生成AI」を選定）
- ・現在の生成AIの利活用状況について整理

生成AI利用サービスの利活用状況について

【利活用状況の観点】

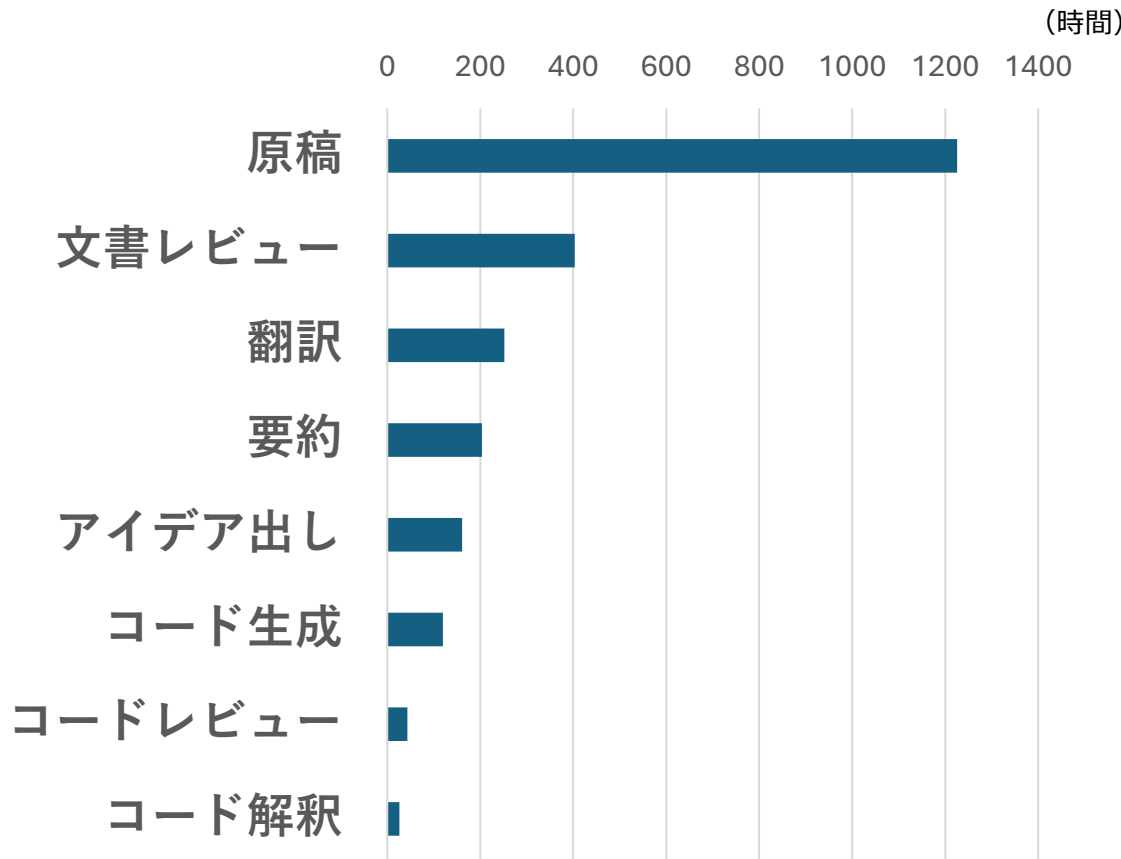
登録者数：**1,215人**（R7.8.5時点）

令和7年6月の作業時間削減量：**2,435時間**

【削減量の試算方法】

各ユーザーの利用量（文字数）

×各用途ごとの標準削減量(exaBase試算)



(※コード：コンピュータに指示を与えるための言語)

主な用途として

- ・**原稿**（削減率：60～75%）
（挨拶文・議事録作成等）
- ・**文章レビュー**（削減率：50～80%）
（校正や修正文案の提示等）
- ・**翻訳**（削減率：80～95%）
（文章・メール・資料翻訳等）
- ・**要約**（削減率：70～90%）
（資料の要点整理等）
- ・**アイデア出し**（削減率：80～95%）
（ブレインストーミング等）

で活用されている。

生成AI利用サービスの利活用状況について

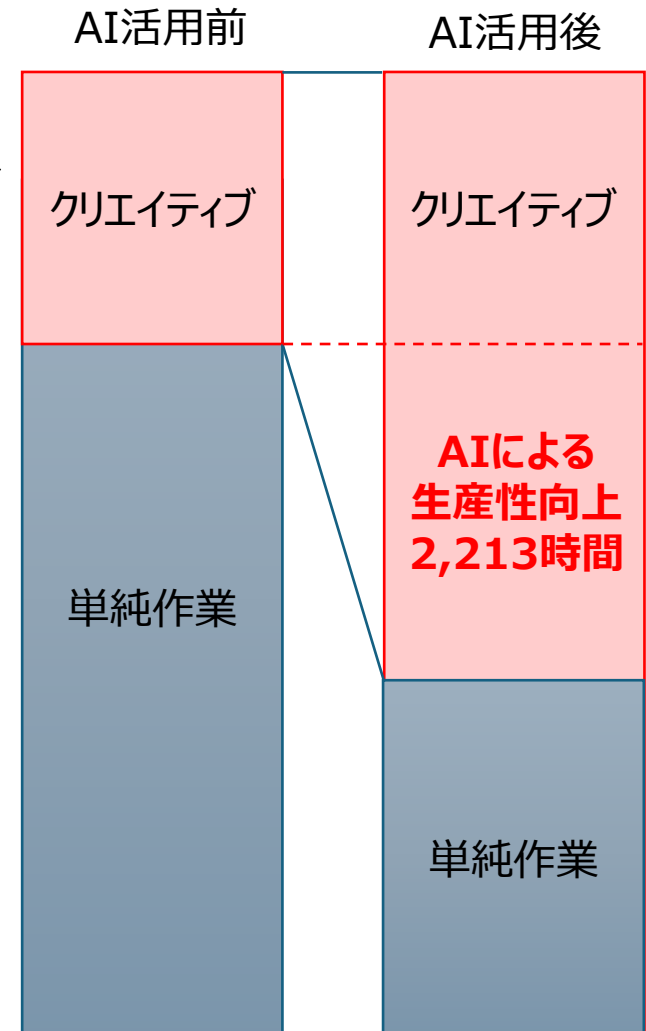
【生産性向上の観点】

○月平均約**2,213時間**余の**単純作業が削減**され、
政策立案、事業のブラッシュアップなどの
クリエイティブな仕事に充当可能となった

○作業時間削減量が高いユーザ**上位10人**は
1日あたり1.6時間程度の業務効率化を実現

【費用対効果の観点】

約5,090千円/月の費用削減効果が発現
(2,300円/H×2,213時間 (※R7年度平均削減数))



【今後の活用の方向性】

- ① エクセルファイル等データ間の結合や突合を生成AIに行わせることによる
とりまとめ作業やチェック作業（ダブルチェック）の効率化の手法の検討
- ② 現在の汎用型（文字による対話型）生成AIの機能に加えて、
画像・データ・音声・資料等の出力が可能なサービスの活用可能性の検討
- ③ 現在の汎用型生成AIに加えて、**各個別業務に特化した生成AI**の
導入可能性の検討

【参考資料】

令和7年度生成AI関係の取組について

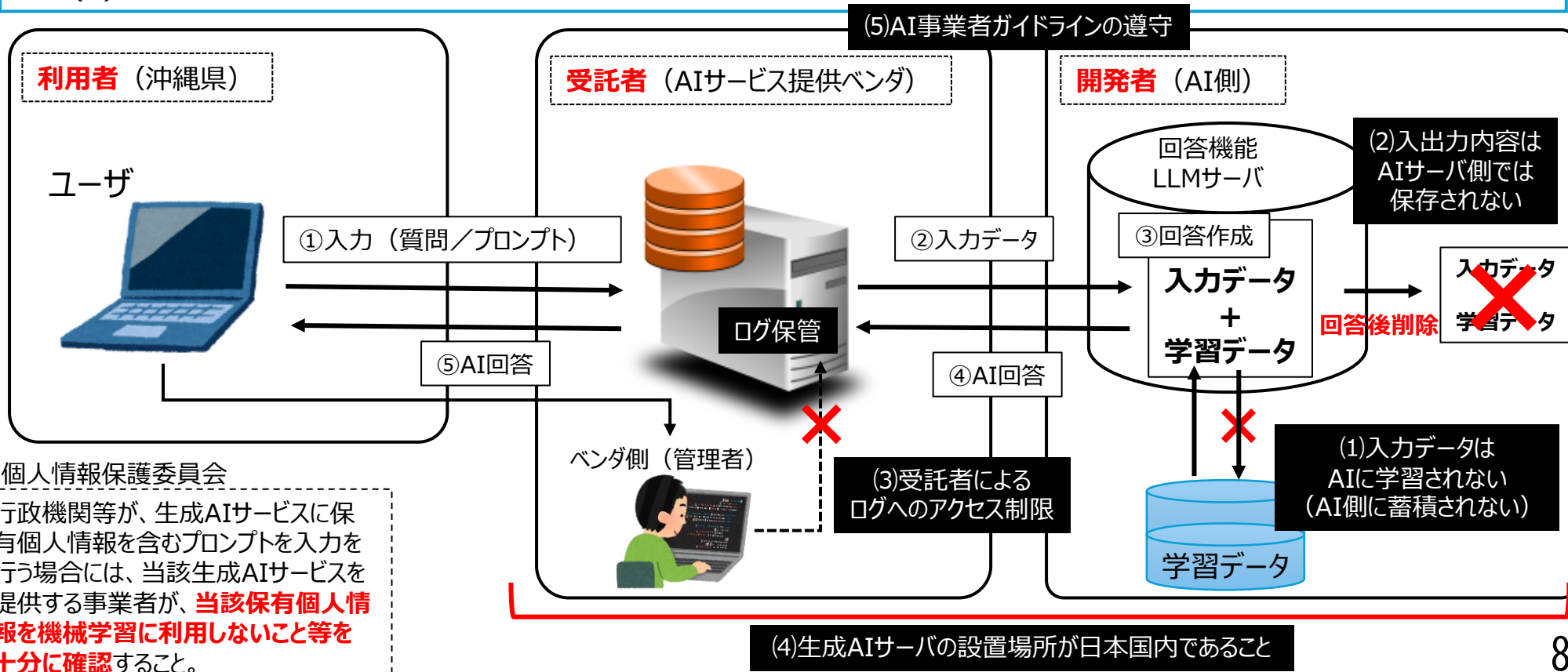
項目	概要
1 生成AIガイドライン （確定版）の策定	沖縄県における生成AIの業務利用に関する 生成AIガイドライン（確定版） を作成（令和7年3月） 【基本4ルール】 ① <u>個人情報等の機密情報の保護</u> （個人情報等を入力しない） ② <u>著作権等の保護</u> （著作権等の権利侵害がないか確認） ③ 生成された情報の <u>正確性の担保</u> （生成された文書の根拠、裏付け） ④ <u>信頼性確保</u> （生成物を対外的な公表資料等にそのまま利用しない）
2 令和7年度生成AI 利用サービスの選定・調達	プロポーザルにより 生成AIサービス を 調達 （4月以降の生成AIサービスの利用環境を整備）
3 生成AIに関する研修等の実施	生成AI活用 スキルアップ研修 の実施（4回開催）
4 AIの更なる利活用を検討	DX推進計画に基づく各分野における 更なるAIの利活用の推進 (1) 個別業務毎に生成AIの応用 を検討（例：議会答弁、財務会計等） (2) 各分野におけるAIの更なる利活用（生成AI以外）

セキュリティ対策

仮に個人情報が含まれた入力であっても、**AI側、受託者側のいずれも個人情報等を閲覧・利用できない仕組みを構築**

【調達仕様書におけるのセキュリティ要件】

- (1) 入出力内容を生成AIの**学習等に利用されないこと**※
- (2) 入出力内容が**LLMサーバに保存されないこと**
- (3) **受託者**によるサーバの利用データへの**アクセスが制限**されていること
- (4) 日本の法律及び条約が適用される**国内データセンター**においてデータが保存され、日本国に裁判管轄権があること
- (5) 「**AI事業者ガイドライン**（総務省／経済産業省）」を**遵守**すること



生成AIに関する研修の実施について（案）

研修名	開催時期	開催方法	概要（予定）
【入門編】 生成AIの基礎知識と exaBaseの 利用・操作方法	第2 四半期	動画	生成AIに関する基礎知識や具体的な操作方法 の説明
【活用編】 活用事例の紹介や 業務への取込方法	第2 四半期	オンライン	実際の生成AI活用事例の紹介や実際に操作を 行うとともに、業務への取り込みのきっかけづくり
【実践編】 プロンプトエンジニアリン グの方法	第3 四半期	集合	グループワーク等による他者のプロンプト（命令 文）の考え方や、プロンプトエンジニアリング手法の 検討や共有
【管理者編】 管理者層（班長以 上）向け研修	第2 四半期	動画	生成AIの特性（メリット/デメリット）、上司として の心がけや所属職員への生成AIの付き合い方へ の助言、上司だからこそその活用事例の紹介

※内容については受託者と調整中のため変更の場合あり